

森

## の通信

宮崎県総合博物館  
発行日/平成16年6月21日発行/宮崎県総合博物館 〒880-0053 宮崎市神宮2丁目4番4号 TEL(0985)24-2071  
http://www.pref.miyazaki.jp/museum/ E-mail:kyhakubu@pref.miyazaki.jp FAX(0985)24-2199

## 特別展

～平山郁夫からのアピール～

## 流出文化財を守れ アフガニスタンそしてイラク展

RECOVERING THE MISSING TREASURES OF AFGHANISTAN AND IRAQ—An Urgent Appeal from Ikuo Hirayama



ゼウス神像左足 ©BAKU 複製

平成16年7月17日(土)  
～8月29日(日)

- 休館日 毎週火曜日  
(7/20・7/27・8/3・8/10・8/17・8/24)
- 観覧時間 午前10時から午後6時まで  
(入場は午後5時30分まで)
- 観覧料 大人 500円(400円)  
高大生 300円(200円)  
小中生 200円(100円)  
※( )は20名以上の団体料金
- 主催 宮崎県総合博物館、朝日新聞社、  
文化財保護・芸術研究助成財団

—アフガニスタンの流出文化財と平山郁夫画伯が  
アフガニスタン・イラクを描いた絵画を紹介しませう—

アフガニスタン、そしてイラク…。人類共通の貴重な文化財が、またも散逸の危機にひんしています。数千年の昔からさまざまな民族の文化が花開いたアフガニスタンでは、20年以上にわたる戦争や内戦などで、数多くの仏教美術が破壊・散逸してしまいました。その同じ悲劇が、メソポタミア文明の栄えたイラクでもくり返されようとしています。

この展覧会はユネスコ親善大使として、長年、文化遺産の保護を訴え続けている日本画家、平山郁夫画伯が「イラクとアフガニスタンの文化財を守ろう」と呼びかけて企画されました。平山画伯が組織した「流出文化財保護日本委員会」が、この数年に日本国内で集めた塑像、壁画、ガラス器などのアフガニスタンゆかりの貴重な文化財99点が、将来の返還を前に展示されます。混乱期の流出のため、破壊の跡をとどめるものも少なくありませんが、「文明の十字路」と称えられた文化水準の高さに、きっと驚かされるはずです。あわせて、平山画伯が描いてきたアフガニスタンとイラクの風景や人物などの本画・素描89点を紹介します。現地の風景や人々の暮らしに思いをはせてください。(永友)



仏陀像頭部 ©宮崎県



ガラス器 ©宮崎県



カーシャバ兄弟の仏礼拝図 ©宮崎県

## 博物館友の会企画展「ネイチャーフォト展」開幕

博物館友の会発足5周年を記念して、「ネイチャーフォト展」が開催されました。野生の動物や植物の写真を募集したもので、157点の作品が集まりました。これらすべての作品が展示され、にぎやかな写真展になりました。4月18日(日)には審査を行い、植物大賞3点、動物大賞3点、技術大賞3点、敢闘賞1点が選ばれました。表彰式は5月9日(日)に行われ、式のあとには展示会場で鑑賞会もあり、入選者から撮影時の苦労話などをお聞きすることができました。展示期間は、4月21日(水)から6月13日(日)までで、多くの方にご観覧いただきました。「とても良い写真に感動しました」「カメラを始めてみようかな」など多くの声が聞かれました。(斉藤)



ネイチャーフォト展表彰式

### 博物館講座

## 「こどもの日 よろい・かぶと着用体験！ ～君も武将になってみよう～」

歴史に興味を持ってもらおうと昨年度からはじめた企画で、5月5日(水)のこどもの日に実施しました。体験型講座で、甲冑の歴史や構造を学んでもらうことを目的としています。

講座はエントランスホールで実施し、幼児は稚児鎧、小学生は子ども鎧、中学生以上と大人は伝極藤種盛甲冑(模造)を着用し、博物館のスタッフが着付けを担当しました。着用後にみんなの情報室へ移動し、飯肥城大手門の写真をバックに記念撮影を行いました。

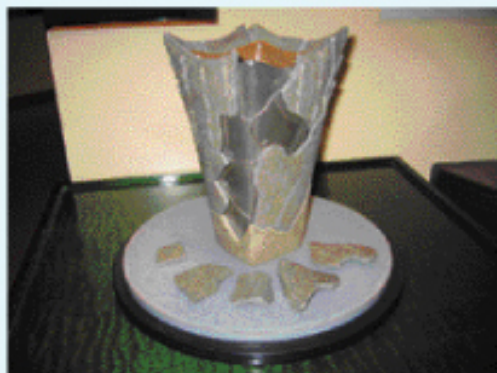
開始前から大勢のお客様が来られました。着用された皆さんはよろいの実物に近い重さを実感しながら、笑顔で写真に収まっています。家族の記念となっただけでなく、歴史や節句に対する興味・関心を高めることができたのではないのでしょうか。(柗木)



### 常設展示室紹介

## 土器の復元に挑戦してみませんか？

考古の常設展示室では土器の復元パズルに挑戦できます。縄文時代コーナーには、田野町札の元遺跡で見つかった縄文土器をモデルに作られた25ピースの土器復元パズルがあります。この土器は四角い筒状をした珍しい形の縄文土器で、貝殻の模様が表面に付けられていることから貝殻文角筒形土器と呼ばれています。筒状の角が残る破片や波形に先がとがる口の部分(口縁部)から先にくっつけていくと早く復元できます。モデルとなった土器のレプリカは、宮崎の縄文土器が並ぶコーナーに展示してあります。よく観察してから挑戦してください。一人で挑戦すると完成までに4～5分はかかります。初めての方は弥生時代コーナーにある20ピースの弥生土器のパズルから先に挑戦してみてください。(永友)



## コククジラ骨格標本

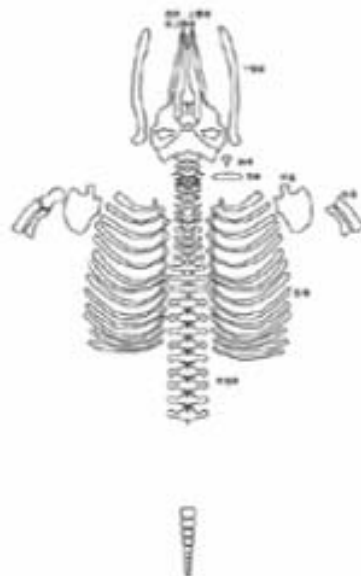
コククジラはヒゲクジラと呼ばれる仲間で、北太平洋だけに生息し、水深200m以下の浅い沿岸域に分布が限られます。アジア系群とカリフォルニア系群の二系群があり、アジア系群の生息数は100頭以下ともいわれています。

平成14年3月19日、宮崎市木崎浜の波打ち際で、一部有機物が残っているものの、ほとんど骨だけになった状態のクジラの骨が発見されました。県水産試験場職員によって掘り上げられた後、専門家が同定し、希少なアジア系群コククジラであることが判明しました。

その後、クジラ類の研究者を招いて骨格のどの部分が掘り上げられたのか調査したところ、図の部分がありました。アジア系群コククジラの標本は数が少なく、本資料は基礎的な資料として価値の高いものです。写真は、頭部の骨を組み上げたもので、最大長は180cm、最大幅は85cmになります。

なお、平成16年10月9日(土)~11月28日(日)に開催する特別企画展「黒潮と南の島の生きものたち」では、頭骨・脊椎骨・肋骨を簡易に組み上げて展示します。また、韓国蔚山広域市に2005年春開館する長生浦鯨博物館には、この頭骨部分のレプリカが展示されます。

(末吉)



## 宮崎の自然情報

### 枕状溶岩

海底火山の活動で噴出した溶岩が海水中で急に冷やされ、枕の形になってかたまってできた岩石を枕状溶岩といいます。形は、楕円体またはそれに近い丸みを帯びたかたまりからなり、俵状溶岩ともよばれています。ガラス質のかたい殻をもち、この溶岩が形成される過程が、ハワイ沖で確認されています。

枕状溶岩といえば、県の天然記念物に指定されている南郷村鬼神野溪谷のものがよく知られていますが、写真は、日之影町横峰駅付近から見た枕状溶岩です。海の底にあったとされる枕状溶岩が、なぜこのような山地に存在するのか、大変興味のあるところですよ。

現在の説では、枕状溶岩をふくむ四万十類層群は、フィリピン海プレートの移動、沈みこみにもなって、プレート上部の岩体が九州に付け加えられ(付加体といいます)、形成されたものであると考えられています。

(山本)



## 問い合わせより

### 「ノボリコ」って何ですか？

日南市に流れる酒谷川で5月から6月にかけて海から川にのぼってくるハゼの稚魚を「ノボリコ」と呼びます。この時期、酒谷川では、川の浅瀬に幅1mほどの魚道を作り、そこに網をはってノボリコを捕る「ノボリコ漁」が行われます。

ノボリコ漁で多く捕れるのは、体に灰色のよこしま模様があり、背びれがオレンジ色のポウズハゼ（日南では「イッスイ」と呼ばれています）と体に灰色のはん点があるゴクラクハゼの稚魚です。これらは、天ぷらや卵焼き、すまし汁に入れたりして食べられます。ポウズハゼの稚魚は、踊り食いでも食べられます。（崎田）



ノボリコ漁の様子



ポウズハゼ

## 展示解説員の声

夏の足音近く、生きものが生命を謳歌するこの季節、皆様いかがお過ごしでしょうか？博物館では、4月より第1・3土曜日の催し物に新たに『生きものカルタ』が加わり、さっそく子どもたちの人気を集めています。また、展示解説員の制服が一新され、親しみやすいカジュアルなものになりました。私たち展示解説員も、また新たな気持ちで業務に取り組んでいきたいと思えます。

お客様の声は、私たち解説員や博物館にとって、貴重な成長の糧です。展示室でのご質問、館へのご意見などございましたら、お気軽にお声かけ下さい。（解説員 門田）



合い顔



夏服

## お知らせ

### ★火曜日休館

本年度の休館日は、来館者のみなさんへのサービスを充実させるため、月曜日から火曜日に変更になりました。

### ★臨時休館のお知らせ

害虫やカビなどから資料を守るために燻蒸が行われますので、下記の期間が臨時休館になります。  
臨時休館日：平成16年6月15日（火）～25日（金）

### ★生きものカルタがスタート

常設展示室で展示紹介している生きものがカルタになりました。カルタのあとは学芸員がカルタに登場する動植物について小さな解説会も行っています。毎月第1・3土曜日の午前11時と午後2時に実施しています。どなたでも参加できますので、あなたもぜひ挑戦してみてください。

### ★サマータイムの開館時間

夏休み期間中、サマータイムに対応した開館時間になります。

期間：平成16年7月17日（土）～8月30日（月）

午前10時～午後6時（入館は5時30分まで）

### ★博物館カレンダーの訂正

11月4日が開館日になっていますが、休館日ですのでお知らせします。



生きものカルタ